

決算説明

2024年3月期

2024年5月10日



(注意事項)

本資料に掲載されている田中化学研究所の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、田中化学研究所の事業領域をとりまく経済情勢、市場における田中化学研究所の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において田中化学研究所が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

目次



1. 2024年3月期 決算ハイライト
2. 2024年3月期 決算トピックス
3. 製品別販売数量 前期との差異要因
4. 製品別販売数量Q毎推移
5. 主原料国際価格推移（円/kgベース）
6. Northvolt（ノースボルト）社に対する
前駆体製造技術支援契約及び前駆体販売契約締結について
7. 営業利益 前期との差異要因
8. 営業外収支および特別損益
9. 比較貸借対照表
10. キャッシュ・フロー計算書
11. 株主還元について
12. 二次電池市場をとりまく環境
13. 技術開発の方向性
14. 中期ビジョン
15. 2025年3月期 業績予想
16. 製品別販売数量予想

付属資料

- 付属1. 業績を見る注意点
- 付属2. 主原料国際価格推移
（\$/LBベース）

1. 2024年3月期 決算ハイライト



金額：百万円	2023年3月期	2024年3月期	増減	増減率
売上高	57,672	47,987	△ 9,684	△ 17%
営業利益	1,773	2,771	+997	+56%
経常利益	1,579	2,782	+1,203	+76%
当期純利益	1,290	2,555	+1,265	+98%
EPS (円)	39.66	78.57	+38.90	+98%
設備投資額	445	1,422	+976	+219%
減価償却費	2,000	2,136	+135	+7%

2. 2024年3月期 決算トピックス



➤ 販売数量は前期比 △ 2.2%

- ・ リチウムイオン電池向け △ 9.0% (車載用途 △ 1.7%、民生用途 △ 56.0%)
- ・ ニッケル水素電池向け車載用途 + 20.6%

➤ 主原料相場

- ・ ニッケル相場は前期末から緩やかに下落傾向であったが足下では反発
- ・ コバルト相場は直近1~2年に比べて安値圏で足踏み
- ・ 相場関連利益 12億円

➤ コスト上昇

- ・ 中期的な増産に向けた
新規設備稼働にともなう減価償却費の増加
組織体制強化による労務費の増加
- ・ コストが先行する状況が継続しているものの、当初の想定よりは減少

➤ Northvolt (ノースボルト) 社に対する前駆体製造技術支援契約及び前駆体販売契約

- ・ 2024年3月期第1四半期 10億円 収益計上

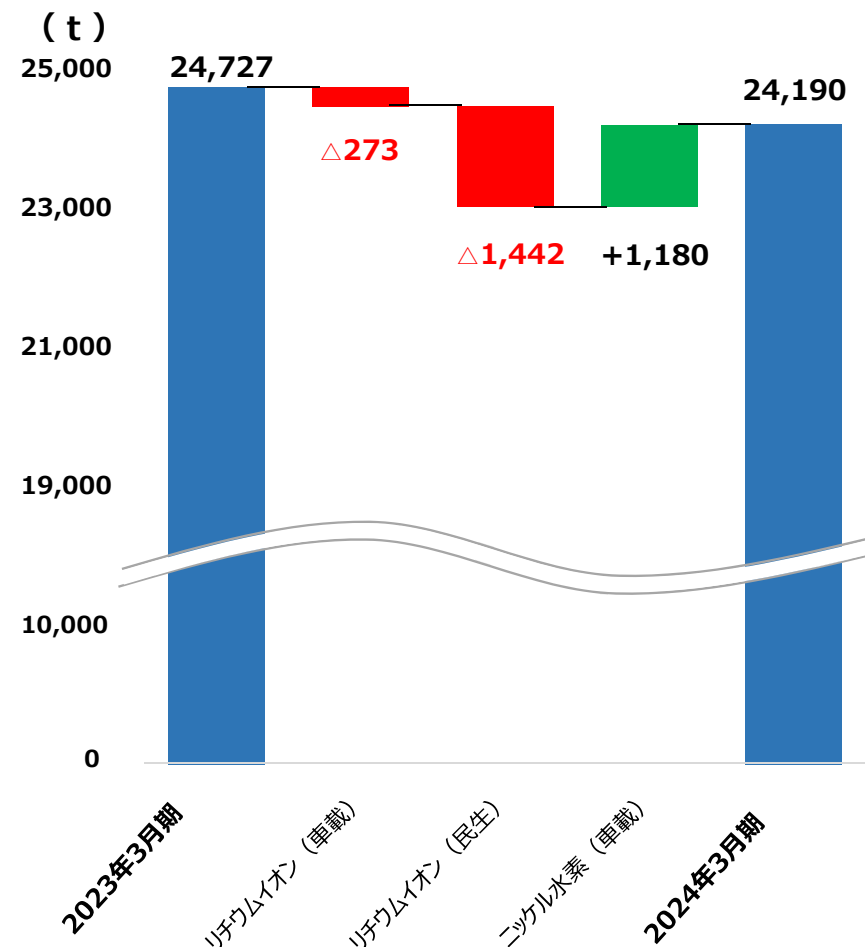
➤ 株主還元

- ・ 一株あたり4円の配当を実施予定

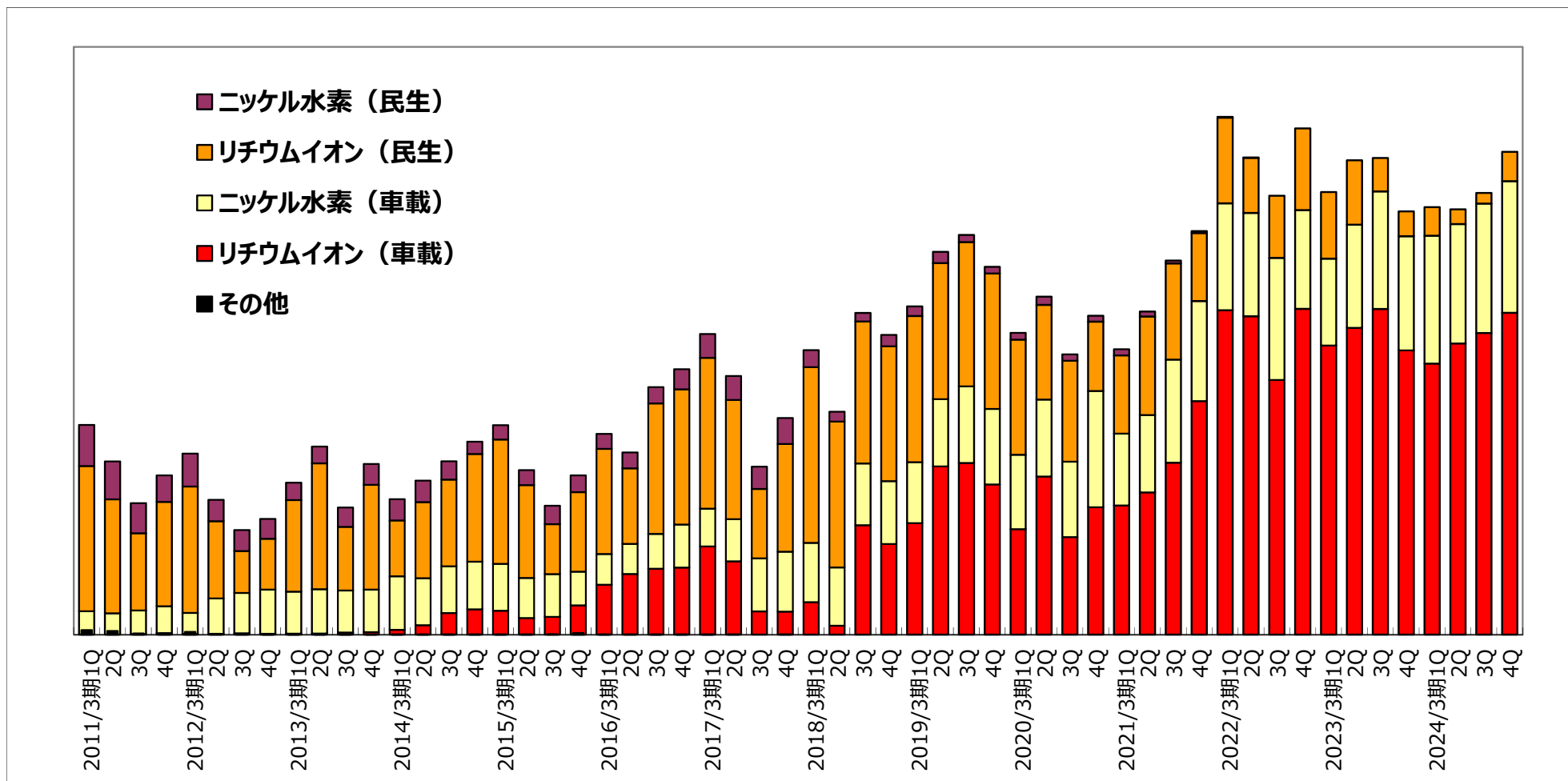
3. 製品別販売数量 前期との差異要因



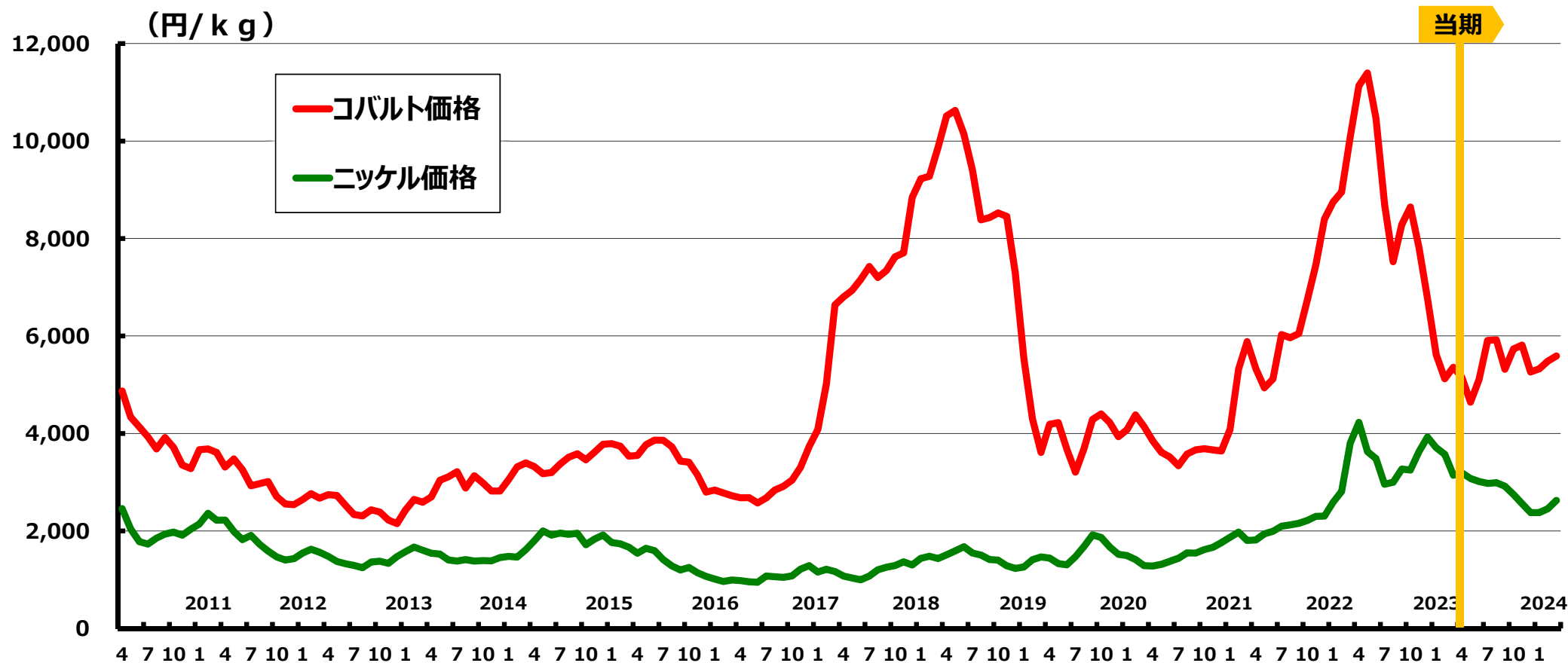
販売量：t		2023年3月期	2024年3月期	増減	増減率
リチウムイオン	車載	16,411	16,138	△273	△1.7%
	民生	2,576	1,134	△1,442	△56.0%
	計	18,988	17,272	△1,716	△9.0%
ニッケル水素 (車載)		5,738	6,918	+1,180	+20.6%
合計		24,727	24,190	△536	△2.2%



4. 製品別販売数量Q毎推移



5. 主原料国際価格推移 (円/kgベース)



6. Northvolt (ノースボルト) 社に対する 前駆体製造技術支援契約及び前駆体販売契約について



➤ 契約概要（締結日：2019年10月）

- ・ 前駆体製造技術のライセンス及び技術支援、前駆体販売契約
- ・ 技術支援の進捗状況に応じて、ライセンス / 技術支援料を受領予定

➤ 契約に基づくライセンス及び技術支援の進捗に応じた収益

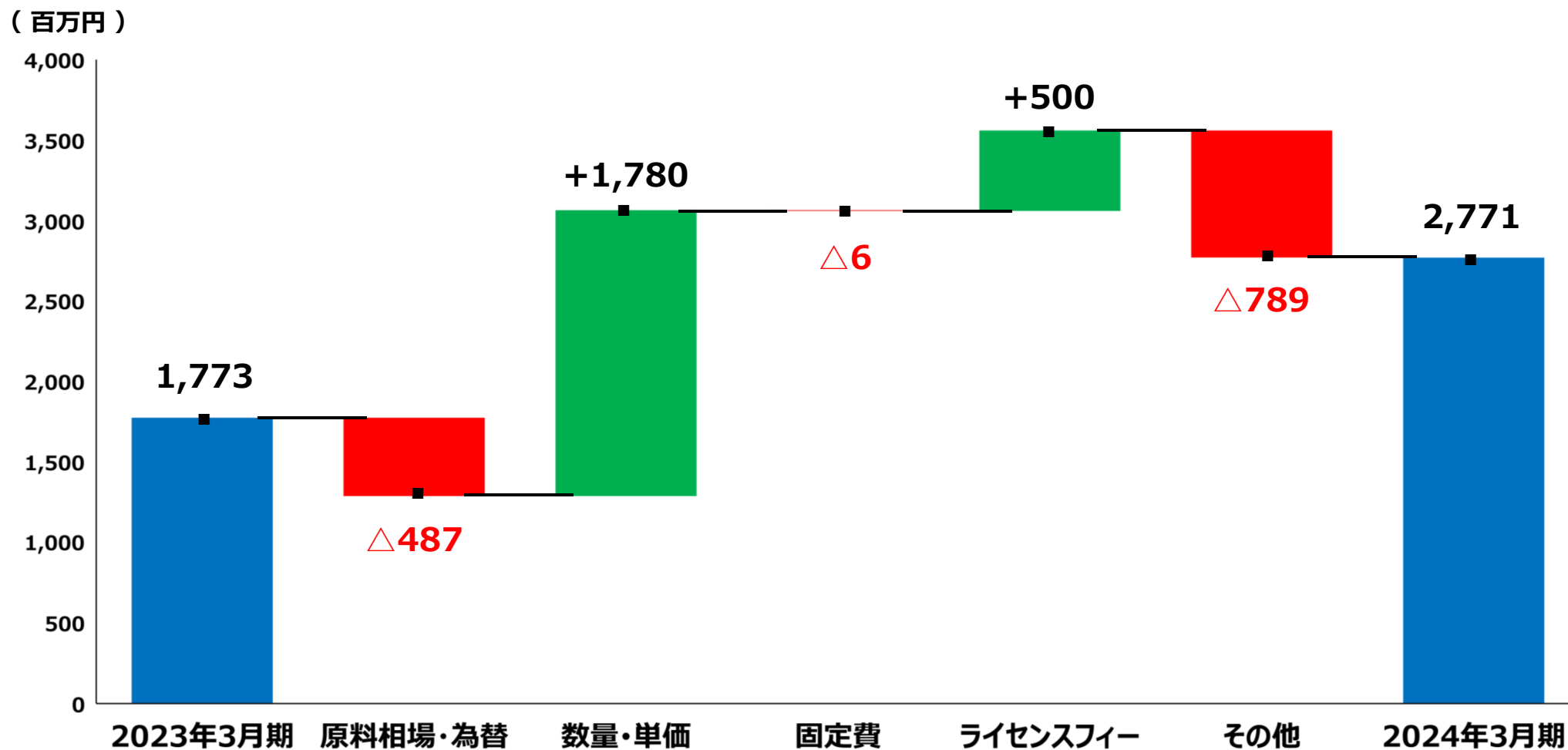
時期	金額
2021年3月期第2四半期	10億円
2023年3月期第1四半期	5億円
2024年3月期第1四半期	10億円

➤ Northvolt 社の概要

Northvolt 社は、環境に優しいリチウムイオン電池の製造を目的とし、その正極材も内製する企業

- ・ 名称 : Northvolt Ett AB (Stockholm, Sweden)
- ・ 事業内容 : リチウムイオン電池の製造販売
- ・ WEBサイトアドレス : <https://northvolt.com/>

7. 営業利益 前期との差異要因



8. 営業外収支および特別損益



金額：百万円	2023年3月期	2024年3月期	増減
営業外収支	△ 194	11	+206
金融収支	△ 71	△ 63	+8
為替差損益	△ 80	76	+157
その他	△ 43	△ 2	+40
経常利益	1,579	2,782	+1,203
特別損益	9	△ 19	△ 28
税引前当期純利益	1,588	2,763	+1,175
法人税等	297	207	△ 90
当期純利益	1,290	2,555	+1,265

9. 比較貸借対照表



金額：百万円	2023年3月期	2024年3月期	増減
流動資産	20,709	19,294	△ 1,414
現預金	1,606	1,322	△ 283
売上債権	6,444	5,927	△ 517
棚卸資産	8,395	5,954	△ 2,440
グループ預け金	4,200	6,000	+1,800
その他	62	89	+26
固定資産	19,378	18,839	△ 539
有形固定資産	19,185	18,339	△ 846
機械装置他	14,524	12,980	△ 1,543
土地	1,433	1,433	—
建設仮勘定	3,227	3,924	+696
無形固定資産	7	7	△0
投資等	184	492	+307
資産合計	40,087	38,134	△ 1,953

金額：百万円	2023年3月期	2024年3月期	増減
流動負債	16,013	13,067	△ 2,945
仕入債務	10,931	7,922	△ 3,008
借入金	3,000	3,000	—
その他	2,081	2,144	+62
固定負債	9,417	7,832	△ 1,585
借入金	9,300	7,800	△ 1,500
その他	117	32	△ 85
負債合計	25,430	20,899	△ 4,530
資本金	9,155	9,155	—
資本剰余金	6,662	6,662	—
利益剰余金	△ 1,189	1,366	+2,555
自己株式	△ 2	△ 2	△0
その他	31	52	+20
純資産計	14,657	17,234	+2,576
負債純資産合計	40,087	38,134	△ 1,953

10. キャッシュ・フロー計算書



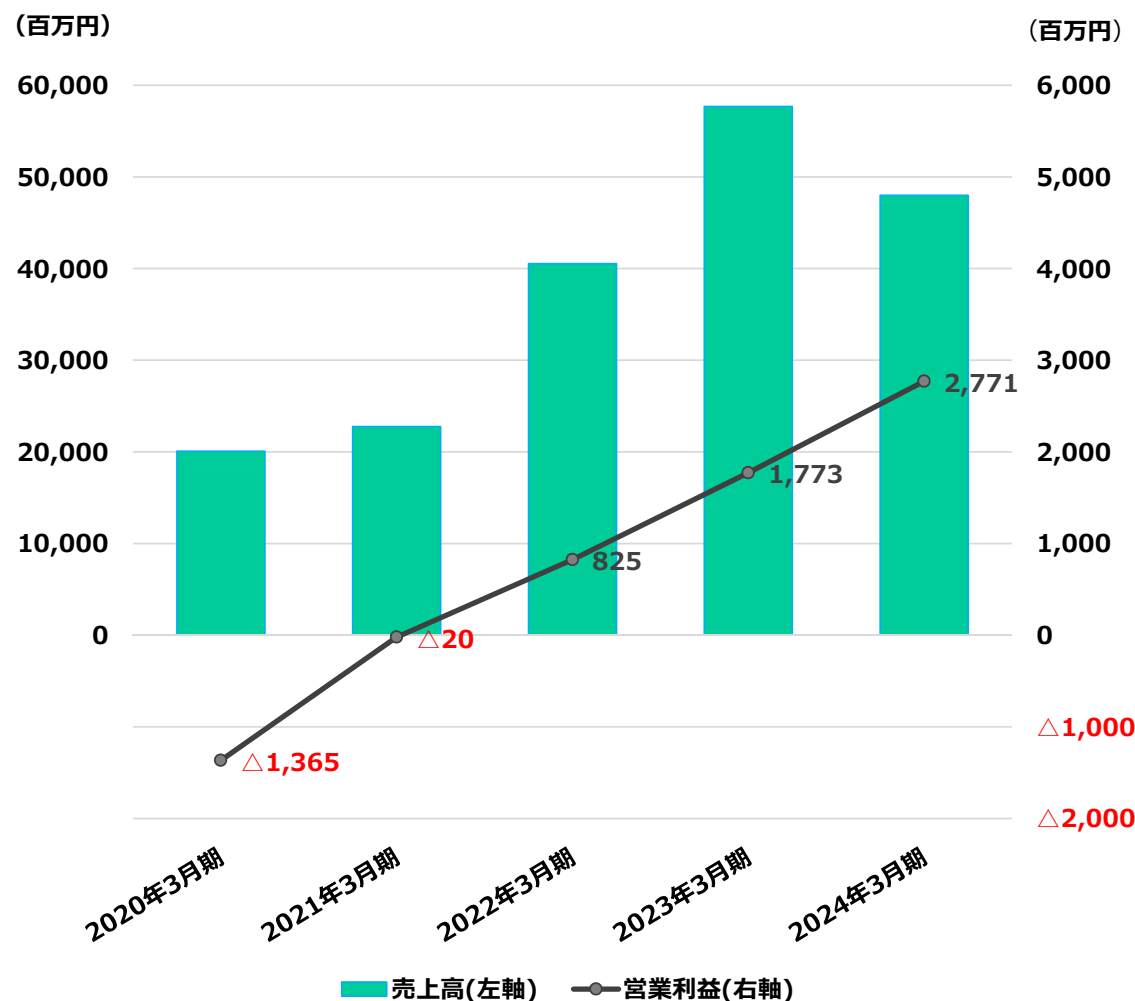
金額：百万円	2023年3月期	2024年3月期	増減
税引前当期純利益	1,588	2,763	+1,175
減価償却費	2,000	2,136	+135
運転資本による資金の増減	3,352	△ 50	△ 3,403
その他	1,303	△ 1,410	△ 2,713
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,245	3,439	△ 4,806
有形固定資産の取得による支出	△ 1,551	△ 636	+915
その他	136	99	△ 36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,415	△ 536	+879
フリー・キャッシュ・フロー	6,829	2,903	△ 3,926
短期借入金の純増額	△ 800	—	+800
長期借入金の返済による支出	△ 1,500	△ 1,500	—
その他	△ 44	△ 12	+32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,344	△ 1,512	+832
現預金等換算差額	17	125	+108
現預金等増減額	4,502	1,516	△ 2,986
期末現預金残高	5,806	7,322	+1,516

11. 株主還元について



- **2024年3月期営業利益は 27.7億円**
 - ・3期連続増益
 - ・営業利益、経常利益、純利益は上場来最高
- **13期ぶりに復配**
一株あたり4円の配当を実施予定
- **配当方針**
安定した配当を極力維持するとともに、業績に応じた増配等の株主優遇策を実施する方針

金額：百万円	繰越利益剰余金
2022年3月期	△ 2,633
2023年3月期	△ 1,317
2024年3月期	+ 1,263



12. 二次電池市場をとりまく環境



EU



- 2019年 欧州グリーンディール発表
- 2020年 バッテリー規制案提案
⇒補助金廃止やインフレの影響もあり、EV市場の成長鈍化

中国



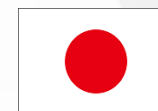
- LFPはじめ独自路線で市場拡大
⇒生産能力が過剰であり、メーカーの淘汰が加速
- 各種電池材料の権益を国策で支配しつつある

米国



- 2022年 IRA法成立
⇒バッテリー部品・鉱物要件も追加され、中国排除の動きが拡大
- 世界中の自動車、電池メーカーが北米での工場建設を発表
⇒足もとではEV成長が鈍化しているが、将来的な市場拡大が期待できる

日本



- 2035年までに新車販売で電動車を100%に
⇒EV化に出遅れも、足もとではHV・PHVが好調

13. 技術開発の方向性



- 要素技術を製品に適用
- 顧客・用途毎にカスタマイズ (HV/PHV/EV/全固体...)

要素技術	ターゲット
粒子形状・粒子径制御	高エネルギー密度
空隙付与 一次粒子微細化	高出力化 耐久性
プロセス開発	低コスト化

14. 中期ビジョン



- ・既存顧客へ増産対応
- ・新規顧客の獲得
(日・韓・米・欧)

- ・総合的な技術力の強化
(要素技術、製造技術、
生産・品質管理等)
- ・グローバルに通用する製品力確保

- ・カーボンニュートラル対応
- ・リサイクル原料を活用し、
クローズドループに貢献

- ・原材料コスト低減
- ・生産収率向上
- ・既存設備の能力増強
- ・生産フロー全体の合理化・最適化

15. 2025年3月期 業績予想



金額：百万円	2024年3月期	2025年3月期 予想
売上高	47,987	50,000
営業利益	2,771	1,500
経常利益	2,782	1,400
当期純利益	2,555	1,400
設備投資	1,422	4,900
減価償却費	2,136	2,200
配当金（円）	4.0	4.0

※Northvolt 社と締結している前駆体製造技術のライセンス及び技術支援契約に基づく技術支援料の収益計上は2025年3月期で1,000百万円を見込んでいる。

※当期末までの期間において、為替相場やニッケル及びコバルトの国際相場が足もとの相場と比較して、大きな変動がないことを前提とする。

16. 製品別販売数量予想



販売量：t		2024年3月期	2025年3月期予想	増減	増減率
リチウムイオン	車載	16,138	21,500	+5,362	+33.2%
	民生	1,134	300	△834	△73.5%
	計	17,272	21,800	+4,528	+26.2%
ニッケル水素 (車載)		6,918	8,700	+1,781	+25.8%
合計		24,190	30,500	+6,309	+26.1%



付属資料

付属1. 業績を見る注意点



$$\begin{aligned} \text{売上高} &= \overbrace{(\text{主原料国際価格} + \text{加工単価})}^{\text{販売単価}} \times \text{販売数量} \\ &= (\text{主原料国際価格} \times \text{販売数量}) + (\text{加工単価} \times \text{販売数量}) \end{aligned}$$

//
利益に関係なく増減

//
利益の源泉
(加工収入)

1. 販売単価は、原則として主原料国際価格にスライドする。
従って、売上高は主原料国際価格の変動により利益に関係なく上下する。
2. 利益は「加工単価」と「販売数量」の積である加工収入にリンクしている。
3. 「加工単価」は製品の鮮度、技術的な革新性、工程の複雑さなどによる。

付属2. 主原料国際価格推移（\$/LBベース）

